

ほろかない

Public Relations Magazine

Horokanai



◆ 歌声を高らかに～♪

CONTENTS

- 各小学校学芸会… 2
- 文化・芸術の祭典… 3
- news spot (ニューススポット) … 4～5
- information… 6～8
- 年金だより… 9
- ふるさと納税… 10～11
- こんにちは保健師です… 12
- NEWWIND (ニューウインド) … 13
- 議会だより… 14～19

<http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/>

NOVEMBER 2016

11

No.731

10月8日(土)

朱鞠内小学校 みんなで作ろう

学芸会 輝く舞台を



10月15日(土)

幌加内小学校 学芸会 全校が輝き見せる学芸会



文化・芸術の祭典

平成28年度 第26回生涯学習フェスティバル

各種 作品 展示



10月14日(金)から11月3日(木)にかけて生涯学習センター「あえる」で、第26回生涯学習フェスティバルが開催されました。期間中は書道や活け花など多数の展示が披露され、最終日の一般芸能発表会では、大正琴やダンス、ギターの弾き語りやピアノ演奏など、秋を彩る演出に、会場は大いに盛り上がりました。

一般芸能 発表会



安全運転を心がけて!



10月5日(水)、幌加内高等学校前の国道で、農生会(農業クラブ・生徒会)と生活委員の16名による交通安全街頭啓発活動が行われました。国道を通過するトラックや車の運転手に「これからも安全運転に気をつけて下さい!」とお願いし、お礼に高校で収穫した玉ねぎをプレゼントしました。



福祉のつどい



10月4日(火)、生涯学習センター「あえる」において、福祉のつどいが開催されました。式典では、社会福祉協議会会長表彰に、椋井功様・日野昭様・山下富士雄様、身体障害者福祉協会会長表彰に末尾カズエ様、老人クラブ連合会会長表彰に相澤公夫様が受賞を受けました。受賞者を代表して、日野様が「これからも微力ではありますが、地域に協力していきたい。」と謝辞を述べられました。



一打入魂!



10月14日(金)、第7回幌加内自治区町内対抗パークゴルフ大会が百年記念公園パークゴルフ場にて開催されました。

健康づくりの推進や各町内会との親睦を深めることを目的に開催されており、各町内会の代表者は自らの腕前を発揮いたしました。

【団体】

- 優勝…南三丁目
- 準優勝…南二丁目
- 3位…緑ヶ丘

【個人】

- 優勝(男性)
大月 清司 様
- 優勝(女性)
吉田 富江 様



幸せになってね!



花岡千瑛美(ちえみ)ちゃん(父:恵佑 母:美智子)にウエルカム赤ちゃん事業の記念品として、白樺のコブから出来た「ククサ」の贈呈式が10月12日(水)、保健福祉課の和室で行われました。これからも健やかに、元気に育ってくれることを願っています。

※「ククサ」とは…?

フィンランドの伝統的な木製のマグカップです。全て手作りで作られるため、形や模様の同じものはひとつとしてありません。また贈られる人は「幸せになる」との言い伝えもあります。



第40回産業祭開催!!



今年で40回目の開催となる産業祭が、10月22日(土)に中央改善センター前で開催され、町内外から350人ほどの来場者が出来秋の農産物に舌鼓を打ちました。

会場では、新米や「豚肉・乳製品」、大福もち、そば汁粉の無料配布も好評で、農業技術センターのコーナーや幌加内高等学校のコーナーでは、野菜や



パウンドケーキなど、販売開始前から商品を求めて長蛇の列ができていました。

また包丁研ぎの無料サービスやニジマスのつかみ取り、やぎや馬と遊べるふれあい牧場も人気を集めていました。

トナカイ観光牧場の収穫祭に参加



幌加内そばの里大使である上杉周大さんと、幌延町観光大使の井上仁志さんが共に活動しているロックバンド THE TON-UP MOTORS (ザ・トン・アップモータース)のメンバーであることから交流がはじまった両町でのコラボイベントが10月16日(日)に行われました。

今回は幌延町トナカイ観光牧場での収穫祭に朱鞠内小学校の児童(12名)が招かれ、地元、問寒別小学校との児童と交流を行いました。

当日は風が強く、肌寒い中でのイベントとなりましたが、場内の飲食物は全て無料のフリーパス、カレー作りや、トナカイ散歩、昔懐かしいドン菓子作りを見学するなど、子供たちの元気な姿に井上観光大使も大変喜んでいる様子でした。

次回は問寒別小学校の友達を幌加内町に招く約束をして、幌延町を後にしました。



悲惨な事故が起きないように



10月26日(水)、交通安全町民集会及び交通安全啓発パレード並びに秋の防災パレードが実施されました。町民集会で細川町長は、「交通死亡事故ゼロ日が9月18日で500日目を経過し、これから一日でも長く記録を伸ばしていきたい」とあいさつ、また交通安全宣言では、JAきたそらち青年部幌加内支部代表 花岡 恵佑様が町民を代表し、交通事故の防止に向け、力強く意気込みを宣言していただきました。

生活体験発表大会
最優秀賞に輝く!

10月12日(水)、札幌市教育文化会館で第60回北海道高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が開催され、幌加内高校の岩井利奈さん(3年生)が最優秀賞に輝きました。

発表大会では、「私のそばの幸せを欲しがると、人のそばに幸せを与えられる大人になりたい。」と熱弁しました。



平成28年8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨による災害に伴う 「雇用調整助成金」の特例を実施します！

雇用調整助成金とは、経済上の理由により事業活動の縮小を余儀なくされた事業主が、一時的に休業等（休業及び教育訓練）又は出向を行い労働者の雇用の維持を図った場合に、休業手当、賃金などの一部を助成するもの。

【特例の対象となる事業主】

平成28年8月16日から9月1日までの間の暴風雨及び豪雨（以下「平成28年暴風雨等」といいます）による災害に伴う「経済上の理由」により休業等を余儀なくされた事業所の事業主

（平成28年暴風雨等による災害に伴う休業等であれば北海道・岩手県以外の事業所でも利用可能）

- ※ 平成28年暴風雨等の影響に伴う「経済上の理由」とは、例えば
- ・取引先の浸水被害等のため、原材料や商品等の取引ができない場合
 - ・交通手段の途絶により、来客がない、従業員が出勤できない、物品の配送ができない場合
 - ・電気・水道・ガス等の供給停止や通信の途絶により、営業ができない場合
 - ・風評被害により、観光客が減少した場合
 - ・事業所、設備等が損壊し、修理業者の手配や修理部品の調達が困難なため、早期の修復が不可能であることによる事業活動の阻害

【特例の内容】

①支給要件（生産指標の減少）の緩和

【現行】 生産指標、販売量、売上高などの事業活動を示す指標の最近3か月間の月平均値が、前年同期に比べ10%以上減少している事業所であること

【特例】 生産指標、販売量、売上高などの事業活動を示す指標の最近1か月間の月平均値が、前年同期に比べ10%以上減少している事業所であること

②遡及適用

【現行】 休業等を行う期間ごとに事前に計画届（休業等実施計画書）を作成し、初めての提出の際は、休業等を開始する日の2週間前を目処に管轄の労働局に提出することが必要。

【特例】 平成28年8月16日以降に提出される初回の休業等実施計画書から適用することとし、平成28年12月22日までに提出のあったものについては、事前に届出られたものとする。

雇用保険の適用拡大等について

平成29年1月1日より

- 65歳以上の方も雇用保険の適用対象となります。
 - ① 平成29年1月1日以降に新たに65歳以上の労働者を雇用した場合
 - ② 平成28年12月末までに65歳以上の労働者を雇用し、平成29年1月1日以降も継続して雇用している場合

上記①②のいずれかに該当し、雇用保険の適用要件（1週間の所定労働時間が20時間以上であり、31日以上雇用見込みがあること）を満たす場合には、管轄ハローワークに「雇用保険被保険者資格取得届」を提出してください。

（②の場合は提出期限の特例があります。平成29年3月31日までに提出してください。）

- 65歳以上の被保険者も教育訓練給付金や介護休業給付金等の支給対象となります。
- 育児休業・介護休業給付金の要件を見直します
 - ① 育児休業給付金の対象となる子の範囲の拡大
 - ② 介護休業給付金の対象家族の拡大
 - ③ 介護休業の取得回数の緩和
 - ④ 有期契約労働者の育児休業・介護休業給付支給要件の緩和をします。

※詳しくは所轄ハローワークにお問合せいただくか、厚生労働省HPをご覧ください。

平成28年度自衛官候補生 (男子)募集案内

●自衛官候補生（男子）

応募資格：日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満の男子

受付期間：年間を通じて行っております。

試験期日：平成28年11月20日(日)・21日(月)

試験会場：自衛隊旭川地方協力本部及び旭川駐屯地

●高等工科学校生徒（一般）

応募資格：日本国籍を有し、平成29年4月1日現在、
中卒（見込み含）17歳未満の男子

受付期間：平成28年11月1日(火)～平成29年1月6日(金)

試験期日：第1次試験 平成29年1月21日(土)

試験会場：陸上自衛隊旭川駐屯地



お問い
合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊 (0166-54-5617)
又は役場窓口まで

林業退職金共済制度（林退共）からのお知らせです

林業の仕事をしていなかったことがありますか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部又は本部へお問い合わせ、ご相談下さいますようお願いいたします。

【お問い合わせ】

独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 ニッセイ池袋ビル
電話：03-6731-2887 FAX：03-6731-2890

・詳しくはホームページでもご案内しております。

<http://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>

法人の申告は便利な 電子申告 (eLTAX- エルタックス-) で!!

法人道民税・事業税・地方
法人特別税の申告、各種届出
は、さらに利用しやすくなっ
た電子申告(eLTAX-エルタッ
クス-)をご利用ください。

詳しい内容はホームページ
(<http://www.eltax.jp/>) を
ご覧ください。

【お問い合わせ先】

上川総合振興局 課税課
事業税関係係
電話 0166-46-5926

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待を受けたと思われる
児童を発見した者は、市町村や児童相談所などの関係機関に通告する
ことが義務付けられています。次のようなことに気が付いたら虐待行
為の疑いがありますので、通告することが必要になります。

- ・いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がする
- ・不自然な傷や打撲のあとがある
- ・衣服や体がいつも汚れている
- ・小さな子どもを家においたまま外出している
- ・子どもの養育に関して拒否的、無関心である など。

通告者のプライバシーは法律で保護されていますので、見つけたと
きは児童相談所などに早めに連絡するようにしてください。

お問 旭川児童相談所 TEL 0166-23-8195 もしくは
合わせ先 児童相談所全国共通3桁ダイヤル TEL 189 (いちはやく)

士別警察署かわら版

歳末特別警戒の実施

本年も12月15日(木)から31日(土)までの間、
歳末特別警戒が実施されます。

期間中、警察のほか関係団体では防犯活動や
交通事故防止活動を実施します。

みなさまの力で犯罪や事故の無い新年を迎えましょう。

○飲酒運転の根絶○

～その酒で 失う信頼 家族の未来～

忘年会シーズンに入り、飲酒の機会が増えますが、危険な飲
酒運転の根絶に住民のみなさまのご協力をお願いします。

士別警察署 (代)0165-23-0110



国民健康保険税第3期納期 限は11月30日(水)です。

「納税通知書」がお手元にある方で、
口座振替をご利用でない方は、納税通
知書をお持ちの上、納期限までに納付
をお願いします。

また、口座振替をご利用の方は、口
座残高の確認をお願いいたします。

納付場所

北空知信用金庫本支店、
きたそらち農業協同組合幌加内支所、
役場出納窓口、役場朱鞠内支所

お問い合わせ

役場総務課税務係
TEL 0165-35-2121(内115)

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます



◎年末調整・確定申告まで大切に保管を！

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。(その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が該当します。)

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられていますので、平成28年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年10月下旬から11月上旬に日本年金機構本部から送付されます。

年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(又は領収書)を添付してください。

なお、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方には、来年の1月下旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納付されたご本人の社会保険料控除の申告に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

※「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせください。

年金受給者の皆さんへ

◎「扶養親族等申告書」は期限までに提出しましょう！

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象とされています。(障害年金・遺族年金は課税されません。)

課税対象となる受給者の方には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族申告書が送付されますので、12月1日の提出期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますのでご注意ください。

なお、年金以外に収入がある方は確定申告が必要です。

平成28年分「扶養親族等申告書」が送付される方		
年 齢	65歳未満	年金額が108万円以上
	65歳以上	年金額が158万円以上

●詳しくは、お近くの年金事務所または役場住民課戸籍年金係(35-2124)へお問い合わせください。●

幌加内町は旭川年金事務所の管轄区域です。

住所：〒070-8505 旭川市宮下通り2-1954-2 電話：0166-25-5589

い厚志に感謝します

◆ふるさと納税◆ 9月分の寄付申出状況

今月の申出状況は《386件》ありました。
 たくさんのお応援メッセージが幌加内町の力になり励みになります。

※広報掲載希望者のみ掲載させていただいております。



9月5日	阿部 郁夫 様 (福岡県)	9月7日	吉岡 伸洋 様 (福井県)	9月10日	須藤 包子 様 (埼玉県)	9月12日	桐田 卓 様 (札幌市)
9月5日	前田久仁子 様 (広島県)	9月8日	亀谷 一仁 様 (大阪府)	9月10日	森戸 卓 様 (東京都)	9月12日	千葉 大輔 様 (神奈川県)
9月5日	檜木 治幸 様 (愛知県)	9月8日	大久保真理 様 (愛媛県)	9月11日	菅沼 洋次 様 (神奈川県)	9月12日	藤江 里美 様 (熊本県)
9月6日	奥川 祥代 様 (大阪府)	9月8日	上垣内千代 様 (広島県)	9月11日	長田 周也 様 (山口県)	9月13日	奥村 正俊 様 (大阪府)
9月6日	丸毛 進 様 (神奈川県)	9月8日	横山 健至 様 (神奈川県)	9月11日	高田 隆 様 (石川県)	9月13日	高橋祐二郎 様 (神奈川県)
9月6日	濱田 實 様 (岡山県)	9月8日	大原 利章 様 (岡山県)	9月11日	安保 勝寿 様 (愛知県)	9月13日	川森 政敏 様 (埼玉県)
9月6日	岡村 猛 様 (広島県)	9月8日	鈴木 孝雄 様 (福島県)	9月11日	井上めぐみ 様 (鳥取県)	9月14日	安 辰一 様 (兵庫県)
9月6日	鈴木 由子 様 (東京都)	9月9日	柏本 佳則 様 (愛知県)	9月11日	加藤 明子 様 (神奈川県)	9月15日	小澤 哲夫 様 (東京都)
9月6日	本間 和雄 様 (千葉県)	9月9日	長澤 裕 様 (宮城県)	9月11日	林 勝佳 様 (千葉県)	9月15日	針谷 隆夫 様 (東京都)
9月6日	藤田 篤 様 (京都府)	9月9日	西 利男 様 (大阪府)	9月11日	上村 寛 様 (兵庫県)	9月15日	三村 清高 様 (兵庫県)
9月6日	岩岡 秀一 様 (埼玉県)	9月9日	浦長瀬昌宏 様 (兵庫県)	9月11日	廣瀬 有希 様 (千葉県)	9月15日	中井 崇規 様 (香川県)
9月6日	相川 圭介 様 (東京都)	9月9日	小澤 哲也 様 (宮城県)	9月11日	林 明弘 様 (愛知県)	9月16日	安藤かずえ 様 (東京都)
9月6日	加崎規志子 様 (札幌市)	9月10日	鍵本 政和 様 (大阪府)	9月11日	中澤 雅哉 様 (奈良県)	9月17日	青木 一男 様 (大阪府)
9月7日	高橋 達彦 様 (東京都)	9月10日	山鳥 義夫 様 (千葉県)	9月11日	稲垣 隆之 様 (千葉県)	9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
9月7日	大草 淳 様 (静岡県)	9月10日	石川 憲一 様 (千葉県)	9月11日	木戸口 裕 様 (東京都)	9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
9月7日	小泉 智子 様 (滋賀県)	9月10日	佐竹 論哉 様 (東京都)	9月11日	鈴木 隆敏 様 (静岡県)	9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
9月7日	岡 隆夫 様 (香川県)	9月10日	吉田 江理 様 (東京都)	9月12日	千北 章裕 様 (高知県)	9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
9月7日	北川 茂子 様 (岐阜県)	9月10日	小澤 潔 様 (神奈川県)	9月12日	永尾 仁 様 (徳島県)	9月17日	内田 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	早貸 正明 様 (神奈川県)
						9月17日	大内 孝枝 様 (東京都)
						9月17日	内田 雄一 様 (東京都)
						9月17日	澤田 好伸 様 (愛知県)
					</		

9月18日	荒木 泰博 様 (埼玉県)	9月22日	織井 康互 様 (東京都)	9月25日	曾我部真裕 様 (京都府)	9月28日	小澤 浩之 様 (埼玉県)
9月18日	大神 隆洋 様 (京都府)	9月22日	麻生 和夫 様 (神奈川県)	9月26日	野中 多聞 様 (東京都)	9月28日	相澤 研一 様 (東京都)
9月18日	大槻 眞一 様 (奈良県)	9月23日	高島 潤一 様 (札幌市)	9月26日	中野 栄子 様 (東京都)	9月29日	藤井 茂史 様 (東京都)
9月19日	赤石 浩司 様 (東京都)	9月23日	柴田 亨 様 (広島県)	9月26日	海田 博志 様 (宮崎県)	9月29日	吉永 陽一 様 (東京都)
9月19日	宮本 和幸 様 (神奈川県)	9月23日	佐賀 広 様 (大阪府)	9月26日	大川 奈月 様 (東京都)	9月29日	丸子 時民 様 (福井県)
9月19日	大津 英紀 様 (東京都)	9月23日	曾根 佳彦 様 (東京都)	9月26日	上東 喜紀 様 (広島県)	9月29日	和田 妙純 様 (奈良県)
9月19日	伊賀 幹二 様 (兵庫県)	9月23日	小野 拓伸 様 (神奈川県)	9月27日	宮本 知幸 様 (福岡県)	9月29日	伊藤 英則 様 (神奈川県)
9月19日	嶋崎 勝正 様 (愛知県)	9月23日	中西 正幸 様 (佐賀県)	9月27日	江崎 博隆 様 (愛知県)	9月29日	小島悠起子 様 (兵庫県)
9月19日	金崎 浩 様 (山口県)	9月24日	福田 一夫 様 (栃木県)	9月27日	赤坂 健 様 (群馬県)	9月30日	馬場 博康 様 (神奈川県)
9月19日	山本 哲史 様 (福岡県)	9月24日	中村 晃 様 (東京都)	9月27日	尾崎 大輔 様 (東京都)	9月30日	水谷 彰吾 様 (江別市)
9月19日	加藤 哲也 様 (神奈川県)	9月24日	東 英憲 様 (東京都)	9月27日	藤山美佐子 様 (愛知県)	9月30日	吉田 雄介 様 (東京都)
9月20日	黒淵 裕美 様 (香川県)	9月24日	田中 公盛 様 (神奈川県)	9月28日	川久保雅夫 様 (兵庫県)		
9月20日	木村 茂 様 (東京都)	9月24日	堀内 宏樹 様 (大阪府)				
9月20日	平根 寛 様 (神奈川県)	9月24日	五島 麻央 様 (北広島市)				
9月20日	河原 恒則 様 (神奈川県)	9月24日	辻 謙寛 様 (岡山県)				
9月21日	山口 卓 様 (旭川市)	9月25日	宮本 弘志 様 (徳島県)				
9月21日	征矢野清志 様 (千葉県)	9月25日	辻野 秀信 様 (大阪府)				
9月21日	間賀田泰寛 様 (静岡県)	9月25日	櫻井 理恵 様 (札幌市)				
9月21日	菅野 康弘 様 (千葉県)	9月25日	土井 康治 様 (札幌市)				
9月21日	北野 良一 様 (茨城県)	9月25日	高津 賢太 様 (佐賀県)				
9月21日	落合 利佳 様 (京都府)	9月25日	橋本 亨 様 (千葉県)				
9月22日	伊藤 彰義 様 (千葉県)	9月25日	大久保暢之 様 (東京都)				
9月22日	藤野 修 様 (東京都)	9月25日	高橋 秀夫 様 (愛知県)				
9月22日	谷口 岳 様 (東京都)	9月25日	濱西日出子 様 (福岡県)				
9月22日	榎島 慎一 様 (埼玉県)	9月25日	坂井 裕之 様 (福岡県)				



平成28年4月～9月までの寄付申し込み件数は《568件》です。

風邪に負けない体作り

冬の季節は風邪が流行しやすい時期です。風邪をひかないためにもしっかりと栄養をとり、風邪に負けない身体を作る必要があります。自己管理をきちんと行い、風邪予防に努めましょう。



ポイント①

●●●● バランスの取れた食事 ●●●●

- たんぱく質：基礎体力をつけ抵抗力を高める（魚介類、卵、肉、大豆、乳製品）
- ビタミンC：免疫力を高める（みかん、キウイフルーツ、ブロッコリー、ほうれんそうなど）
- ビタミンA：のどや鼻などの粘膜を保護する（ほうれんそう、ニンジン、カボチャなどの緑黄色野菜）

ポイント②

●●●●● 体を冷やさないメニュー ●●●●●

- 体が温まり、血液循環がよくなるとウイルスの侵入を防ぐ免疫機能が高まります。
- 例) メニュー：鍋、雑炊、うどん、スープなど
- 食品：ねぎ、にら、にんにく、たまねぎ、しょうが
- * 刺激成分や辛味成分には消化を助ける働き、殺菌作用もあり効果的です。ただし、のどが痛む時、胃腸の悪い時には控えましょう。

●●●●● 乾燥を防ぐことも大切! ●●●●●

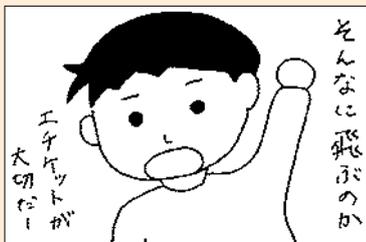
ウイルスは、乾燥を好み、水分を嫌います。こまめに水分補給を行い、のどの潤いを保つようにしたり、加湿器を使い湿度を保つことも予防になります。

睡眠が不足したり、疲れがたまったりして体が弱っているような状態は、風邪をひきやすいです。日頃から体調管理に気をつける必要があります。また、人混みの多いところではマスクをしたり、外出して帰宅した際は、きちんと手洗い、うがいをするなどして予防に努めましょう。

健康ましゅが

第204回

「エチケットが大切」



12月の健康カレンダー

● 乳幼児・児童に関する行事

子育て教室	15日(木)	農業活性化センター	10:00~11:30
乳幼児健康相談	21日(水)	保健福祉総合センター	14:00~15:00
乳幼児予防接種	6日(火)	町立幌加内診療所	15:00~16:30
	13日(火)		
	20日(火)		
	27日(火)		

● 成人・老人に関する行事

老人健康相談	7日(水)	母子里老人クラブ	10:00~11:00
	8日(木)	添牛内老人クラブ	10:00~11:00
	12日(月)	幌加内老人クラブ	10:00~11:00
	13日(火)	政和老人クラブ	10:00~11:00
	21日(水)	朱鞠内老人クラブ	10:00~11:00



- 母子健康手帳および妊婦一般健康診査受診票の交付は、アルクで行っております。妊娠がわかりましたら、早めに交付を受けてください。また、来所の前にアルクへご連絡いただくと交付がスムーズです。
- 肝炎ウイルス検診を実施しています。対象者は、40歳以上の方で過去に検診を受けられたことのない方です。検査を希望される方は、事前にアルク保健師までご連絡ください。

森のたんけん隊2017冬 参加募集

真冬の森の中で楽しく遊びながら、森の仕組みや生き物たちの営み、人と森との関わりなどを学ぶ宿泊体験型の野外教室を開催します。元気いっぱいの子供たちを募集しています。

- 【日時】** 平成29年1月12日(木)～13日(金) 1泊2日
- 【場所】** 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 雨龍研究林(字母子里 TEL:38-2125)
- 【内容】** 冬の森たんけん、森の宝さがし、イグルー作り、アイスクリーム作り、雪原パーティー
- 【対象】** 小学校4年生～6年生
- 【定員】** 20名程度
(応募者多数の場合は、抽選となります。)
- 【参加費】** 4,000円
(宿泊費、食費、プログラム費、傷害保険料等)
- 【申込み】** 12月19日(月)までに、電話、ハガキ、FAX等で氏名(ふりがな)、性別、学校名、学年、住所、電話番号、保護者氏名を下記宛て幌加内町教育委員会へお知らせください。

・幌加内町教育委員会
〒074-0412
幌加内町字親和 幌加内町生涯学習センター内
教育委員会社会教育係
TEL: 35-2177 FAX: 36-2100

*生涯学習センター前から会場まで無料送迎車を運行します。持ち物や集合場所などは、応募締切り後にお知らせします。

生涯学習講座
「そば菓子作り教室」 参加募集

- 【日時】** 平成28年12月12日(月) 18:30～
- 【場所】** 幌加内町生涯学習センター「クッキングルーム」
- 【対象】** 町民(20名)
- 【メニュー】** そば粉を使ったお菓子
- 【講師】** 幌加内高等学校 総合実習 そば班
指導教諭 田中 彩佳 先生 ほか生徒
- 【参加費】** 1人 400円程度(材料費として)
- 【持ち物】** エプロン、三角巾
- 【申込み】** 12月5日(月)までに教育委員会社会教育係(電話35-2177)へお申し込みください。

平成29年成人式

- 【日時】** 平成29年1月8日(日)
・受付 ～10:00 ・式典 10:30～
・アトラクション、記念撮影 11:45～
・祝賀会 11:50～13:10

【場所】 幌加内町生涯学習センター「ふれあいホール」
【対象】 平成8年4月2日～平成9年4月1日までに生まれた方
【町外対象者の出席受付】

新成人で親が本町に在住している方は、住民登録をされていなくても、幌加内町での成人式に出席できます。希望される方は、12月19日(月)までに社会教育係(電話35-2177)へお申し込みください。

*既に住民登録をされている新成人の方につきましては、後日詳しいご案内をさせていただきます。



◇今月のおすすめ

・氷の轍 桜木紫乃/著(小学館)
釧路市の海岸で男性の他殺死体が発見された。北海道警釧路方面本部刑事第一課の大門真由は、被害者の自宅で北原白秋の詩集「白銀之獨樂」を発見し…。ひとは、いつもひとり思い知る。轍をゆく男女を描くミステリー超大作。

図書館だより

◇今月の新しい本

- ・最悪の将軍 朝井まかて/著(集英社)
- ・十二人の死にたい子どもたち 冲方 丁/著(文藝春秋)
- ・継続捜査ゼミ 今野 敏/著(講談社)
- ・虚実妖怪百物語 序 京極夏彦/著(KADOKAWA)
- ・あなたのゼイ肉、落とします 垣谷美雨/著(双葉社)

生涯学習カレンダー				
11月	26日⊕	おはなしにここ	図書館	11:00～
		わくわく体験教室「しめ縄づくり」	アトリエ	9:00～
12月	10日⊕	世代間交流体験事業「役場若人会主管」	アトリエ	9:30～
	12日Ⓞ	生涯学習講座「そば菓子作り教室」	クッキングルーム	18:30～
	13日⊗	おはなしぼかぼか	添牛内コミセン	10:00～
		生涯学習講座「陶芸教室」初級コース3回目	陶芸室	18:00～19:30
	15日Ⓞ	チビっ子英語クラブ	アトリエ	1年生 15:15～
				2、3年生 16:00～
	16日Ⓞ	チビっ子英語クラブ	アトリエ	4～6年生 15:40～
	17日⊕	おはなしにここ	図書館	11:00～
年末特別貸し出し(～12/30まで)				
20日⊗	おはなしぴよぴよ	子育て支援センター	11:00～	
31日⊕	あえる年末年始休館(～1/5まで)			

議会だより

No.186

編集：議会広報特別委員会

平成28年 第2回臨時会(7月14日)

7月14日に開催され議案3件が提出、原案の通り決定した。

こんなことが
決まりました

第2回臨時会

(H28年7月14日)

契約の締結

○工事請負契約の締結

・幌加内テレビ中継局受信所移転工事による契約

契約金↓5659万2千円

契約の相手方↓(株)三新

工期↓平成29年1月31日

まで

・幌加内町立国民健康保険病院解体工事による契約

契約金↓9644万4千円

契約の相手方↓三津橋建設

株式会社

工期↓平成28年12月30日

まで

補正予算

○平成28年度幌加内町一般会計補正予算(第3号)

・ごみ焼却施設の修繕や幌加内高等学校実習圃場で使用しているトラクターの故障による更新など1091万3千円を追加し、総額40億4734万4千円とした。



平成28年 第3回定例会(9月16日)

9月16日に開催され報告6件、承認2件、議案8件、動議1件、意見書1件、発議2件が提出、原案の通り決定した。

こんなことが
決まりました

第3回定例会

(H28年9月16日)

専決処分

○損害賠償

・平成28年6月24日、道路側溝のトラフ腐食によりグレーチングが跳ね上がり車両に接触し損害をあたえたものについて、相手方の車両の損害38万2892円を賠償することで和解が成立した。

・平成28年7月4日、草刈作業中、駐車中の車両に草刈装置部を接触し車両に損害をあたえたものについて、相手方の車両の損害33万8328円を賠償することで和解が成立した。

・平成28年7月20日、砂利敷き作業中、砂利をおろすためダンプの荷台が電線に接触し損害をあたえたものについて、相手方の財産の損害2万2171円を賠償することで和解が成立した。

・平成28年8月3日、ゴミ回収作業中、宅敷地内に後進により進入した際、洗濯機に接触し損害をあたえたものについて、相手方の財産の損害1万2千円を賠償することで和解が成立した。

質疑

齋藤議員

Q 通常より事故が多いように思う。役場で加入している保険で対応しているが公用車を使用している職員、臨時職員の作業指導及び注意は今のうちになっているのか。

総務課長

A

役場内で設置している交通事故審査委員会にはか

り、内容によって口頭注意または注意で処分を行っている。事故については常日頃から正職員、臨時職員含めて注意するよう喚起を講じている。

事故を起こしてしまった職員に対して口頭なり文書にて注意を行って再発防止に努めている。

○平成28年度幌加内町一般会計補正予算(第4号)

・ふるさと納税謝品報償費及び損害賠償金、道の駅駐車場修繕料の増額による補正。

○平成28年度幌加内町一般会計補正予算(第5号)

・早雲内川築堤災害調査設計業務委託料及び早雲内川河岸災害復旧工事の増額による補正。

決算認定

○平成27年度幌加内町国民健康保険病院事業会計決算認定について

○平成27年度幌加内町各会計歳入歳出決算認定について

・決算審査特別委員会を設置して閉会中の継続審査とした。

工事請負契約の変更締結

○幌加内テレビ中継局受信所移転工事

相手方↓(株)三新
金額↓5659万2千円

(変更前)
5637万6千円

(変更後)

変更内容↓機器の数量変更に伴う設計変更及び費用負担の発生による金額変更。

補正予算

○平成28年度幌加内町一般会計補正予算(第6号)

・冬期生活除雪支援事業補助金、国民健康保険病院事業会計繰出金等の増加により、5907万9千円を追加し、総額41億1184万4千円とした。

○平成28年度幌加内町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)

・社会保険診療報酬支払基金返還金の増額により、3万6千円を追加し、総額2億8103万円とした。

○平成28年度幌加内町国民健康保険病院事業会計補正予算(第2号)

・病院財産処分に伴う特別損失補てんのため、収益的収支3729万3千円を追加し、総額1億1366万9千円とした。

○平成28年度幌加内町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

・簡易水道事業経営戦略策定業務委託料の増額により、97万2千円を追加し、総額7718万6千円とした。

○平成28年度幌加内町下水道事業特別会計補正予算(第2号)

・下水道事業経営戦略策定業務委託料の増額により、532万6千円を追加し、総額7578万2千円とした。

意見書を提出

○林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣、復興大臣にそれぞれ意見書を提出した。

発議

○JR北海道に公共交通機関としての使命を果たすことを求め、共に道北地域の創生を目指す決議について

○幌加内町議会議員の派遣承認について

○閉会中の所管事務調査申し出について

・協議の結果、許可した。

●議会事務局からのお願い●

議長宛の文書や案内状は、議長公務の日程を調整する必要がありますので、直接議会事務局へ送付願います。

(送付先)

〒074-0492

北海道雨竜郡幌加内町字幌加内 4699 番地

幌加内町議会事務局宛



中川議員

Q 水田活用直接支払交付金の交付基準について

A あくまで財務省の見解 — 大いに疑問を持っている

Q 6月末の日本農業新聞に「水田活用直接支払交付金」について「水田機能を失っている農地にも交付されている事例があった」として「交付対象から除外すべき」との内容報道があった。この報道を受け、町内でも農業者や関係団体の間で不安や動揺が広がっている。農水省の対応が、はっきりしないが本町の場合「交付対象から除外される」と予想される「水田面積」はあると考えられるのか。

水田に他の畑作物を栽培し、少しでも収益性あるいは生産性を向上させようとすれば暗渠や排水対策、あるいは畦畔の除去など、必然的に「畑地化」せざるを得ないところがあり、多くの労力と費用がかかる。

今回の財務省の見解というのはそれらを無視し「畑地化」したので交付対象外とするのは非常に問題の多い見解ではないか。

今回の報道は、財務省の見解で農水省の対応がどうなるのかが見えていない。

それぞれ情報収集に努力していると思われるが、特に農水省の対応で新たな情報等はその後ないか伺いたい。

町長

A 一点目、この交付金は大前提として現行制度の中で、あくまで水田に対して交付金をもらっているものである。

今回の新聞報道については、あくまで財務省の見解と認識している。「水田なので交付金をもらっている」が前提なので「交付対象にならない水田が幌加内町にどのくらいあるのか」と問われた場合に、今の段階では「そうした水田はない」との答

えしかできない。

二点目、お米が余っているから水田を畑に転換せよとは国の政策であり水田から畑地化にして畑に畑作物を植えている。その中で効率良く畑作物を栽培する、畦畔については生産者が自助努力によって今の形態にしている。この事で今「水田機能がない」と一方的に交付金が打ち切られるとの見解には、今まで国の政策に協力してきた生産者の努力を無にする、あるいは軽視することにもつながっていくのではないかと思われ私自身、もし交付金がなくなるのであれば大いに疑問を持つところである。

三点目、この報道以来、関係団体、振興局、農政事務所など各関係機関を通じて情報収集をしているが今のところ、この件に関する新たな情報はつかめていない状況である。

今後、是正を受けた農水省がどのような見解を示すのか、将来的に制度改正の時期を迎えるが、そういった中で動きを監視していかなければならないと感じている。

町長

再質問

Q 水田を耕作している方々に直接支払交付金として7千500円の支払いがされているが当初案では来年度で打ち切るとのこと。要するに生産調整面積、目標面積も示さず米の管理と生産から国は撤退するという方針を示している。

今回の問題でもあった、いわゆる転作している田んぼに対して支払われる交付金も、耕作者に支払われる直接交付金と同じように生産調整を進めるうえで大きな手段として機能してきたと考えられる。

今回の財務省の指摘というのは、こうした生産調整からの撤退しようとする地ならしではないかと私は疑っているが、町長はどのような考えをもっているのか伺いたい。

町長

A 議員が質問したように、やはり財務省。この厳しい予算の中で、いろいろな分野において予算を絞り込む。その中で無駄な経費は省くとの財政的見地で言っている。しかし私は農業生産は工場の生産とは違い「さあ休みます。」「また再開します。」と、すぐ再開できることにはならない。農水省を運営するうえで今の財務省の考え方、これは農水省も大いに抵抗してもらいたい。

しかし水田の転作奨励金からスタートして、すでに半世紀が経っている、その辺に関しては生産者みずから、こういったものに積極的に取込む、あるいは自立していく。その中でお互いのバランスが必要ではないかと感じている。

しかし今回の件については、あまりにも唐突すぎると認識をしている。

議会の様子をホームページで見ることができます！
議員の活動や広報など掲載しています。
議会ページは町ホームページから見ることができます。

産建文教常任委員会所管事務調査

平成28年7月12日から13日 / 視察地・遠別町・幌延町

産建文教常任委員長 春名 久士

「社会福祉法人

幌延福社会安心生産農園」

視察



視察先の幌延町は幌加内町と同じ支庁再編で留萌支庁から宗谷支庁へと移った町です。

この程、幌加内町振興公社の半生そばを幌延町で使っている話を聞き表敬訪問という事で視察を行いました。

層穀・精肉までを一貫経営しており、幌加内町の半生そばと幌延町のアイガモ肉とタレをあわせ「アイガモそば」として通販で販売を行っていました。

視察をする前に幌延町の「アイガモそば」を取り寄せて試食してみましたが、両方の良いところが生かされており大変美味しいそばでした。

今後、いろいろな所で更に交流を深める事が出来ればと感じています。

社会福祉法人幌延福社会、安心生産農園の佐藤係長より説明を受けましたが、安心生産農園は施設入所者（障害者）によって経営しており、ここではアイガモの飼育と農場を営っていました。

アイガモは卵を孵化から育成

「名寄遠別線

遠別工区工事」視察

道々名寄遠別線は遠別を起点に母子里を経由して名寄まで行く建設中の道々です。30年前に始めてこの道路を視察した時は、深い谷の中に70mぐらいの橋脚がポツンと立っていたのを今でも思い出されます。

この道路は建設されてから45年が経過しており、残り2.9kmの間に758mのトンネルと5つの橋の工事が予定されています。

いかもしれませんが、遠別町の近隣の町村では旭川市にアクセスする最短の道路として1日も早く完成を望んでいる所です。

留萌建設の話では、あと5年で完成したいとの説明でしたが、完成までには半世紀の歳月が流れる事になります。

幌加内町の皆様も半世紀をかけて完成される道路ですが完成した時には是非、通っていただきたいものです。

幌加内の町民には馴染みが薄



春名産建文教常任委員長 あいさつ



遠別町 西畑議長 あいさつ



開発道路名寄遠別線遠別工区現地視察



開発道路名寄遠別線遠別工区現地視察



開発道路名寄遠別線遠別工区現地視察

総務厚生常任委員会所管事務調査

平成28年8月9日から10日／視察地：池田町・富良野市

総務厚生常任委員長 小関 和明

① 「ふるさと納税を 活用したまちづくり」

「ふるさと納税」と聞くと全国津々浦々、各自自治体では特産品競争の現況となっています。

本町では特産のそば製品を納税額に応じた特典品で提供しますが、特典品競争には太刀打



池田町 田井議長 あいさつ



小関総務厚生常任委員長 あいさつ

ち出来ないのではないかと懸念されます。

池田町では、農産物・ハム・牛肉・地元食材を生かした食品・ペットフード・十勝ワイン池田ワイン城来町者への商品券等が特典品のラインナップとしていますが、地元還元特典として、ゆかりのある方々にとってためになる特典として、空き家の見

回り点検（3万円の特典）、墓地清掃（5千円の特典）を新規に取組み、平成27年度寄附件数11,959件、前年比6.2倍、寄附額23,137万円、前年比5.4倍の実績となり町企画財政課は町ゆかりの人に応援してもらおう「ふるさと納税」の本

来の趣旨にそった返礼を考えた結果と説明を受けました。担当職員の方より2点程適切な助言がありました。

1点目、「公務員の発想はだめ」、民間企業バイヤーの立場で、常々地元事業者・団体・個人の方々と連携を蜜にし特典品への取組依頼発掘・加工販売支援等、本気でやろうと思う情熱・使命感・元氣な町にしたいと思う行動が結果として「ふるさと応援団」としてついてきてくれたと熱く語ってくれました。

2点目、「ふるさとチョイス

（検索）」の時点でも、いつでも上位に表示される工夫が何よりも大事と助言がありました。

昨年、東川町を訪ねた際も、住みたい町として常に上位ランキングになるほど先覚的に町づくりに取組んでいます。若手職員発想の事業が推進され、楽しい・おもしろい・住んでみたい町として特別住民制度が制定され、応援特別住民は2千人超えとの事で驚くばかりです。本町でも我がマチ自慢の情報発信をしていくべきと痛感しました。

② 「まちづくり （まちなみ形成）」

8月9日、富良野市「ふらのまちづくり（株）」、「フラノマルシェ」を訪問しました。

富良野市は観光として知られており、年間180万人くらいの観光客が訪れているが、郊外の観光施設に限定され、町中では廃業・転業が相次ぎ、空き地・未利用地がどんどん拡大し衰退の一途を辿っていた中、国道と駅につながる商店街を結ぶ一等地であった病院が移転することになり病院と市が等価交換により跡地は市所有となるも財政難を理由に、空き地利用について

はノープランのままであり、このまま放っておけば外部資本の餌食になってしまうのではと大変な危機感を感じ、官民一体となって町づくりを行う必要があるとの認識の上、新たな法的協議会が立ち上がりました。

テーマとして、
1、中心市街地街中のにぎわいの復活。

2、超高齢化社会に対応するコンパクトシティ。

コンセプトは歩いて暮らせる機能性と利便性を兼ねた町。

3、世代の交流が生まれる町。大勢の人が集い、日常生活が楽しさに満ちあふれる町。地元の方々にも足しげく通ってもらえる生活提案型の空間でもあり



ふらのまちづくり(株)本田マネージャー説明



フラノマルシェ施設内見学

ながら、高齢者の通院、買い物等の時に町中では温かく迎えられてくれるフリーな空間があり、ぶらっと立ち寄ることもできます。

また、四季折々にイベントが催されるなど、楽しい暮らしを演出していると「ふらのまちづくり（株）」の担当者より説明を受け、本年も来場者百万人を目指している聞き、建設に至る経緯・運営状況・テーマを充分に生かしている事は、今後、本町においても拡大な病院跡地の活用を検討していく上で大変参考になり、官と民、何よりも地域の方々の提言もふまえて、日常生活が楽しさに満ちあふれ、ゆったりとしたスペース



フラノマルシェ施設外観見学▶

の確保、町中滞留拠点として機能させられたらと感銘した視察となりました。

わたしの一言



加藤 弘さん

「今を大切に」

「人生には仏様からいただいた宿題がござる」

三世代に渡ってお世話になってきました、手次寺の前住さんから課題を頂きました。祖父、父、共に70歳を迎え早々に命終致しました。

尊い教えの縁に辿り着かないままに私は80歳を迎えるに近くなりました。

この間に町の要素は人口も、農業の耕種も様変わり致しました。自由経済移行に伴っての内外価格差の是正が大きな要因と考えられますが、あまりにも大きく激変しただけに寂しさを拭い去ることが出来ません。

村から町に移行され祝町制施行の大きな看板を基に実施された町民挙げてのイベント

の数々、今でも脳裏によぎるものがあります。自分が歩んできた道程は、村なり町の舵取りとしてその時、その時代にご苦労された歴代の首長さん方、議会議員の方々の道筋があつての私だったと感謝致しております。

幌加内町の指針は農業と観光なのかもしれません。なぜなら、人が人を支え、これを迎えようとして、お客様に喜んで頂けることを視点に組合員の立場でのモチ米生産者の最寒杵餅のスタッフ、そば生産者、行政の温かな支援と見るときに町民の一人として交え合う事の尊さを旨とし今を大切に日々精進したいものです。



決算特別

委員会を設置

平成27年度幌加内町の「国民健康保険病院事業会計」と「一般会計」及び「特別会計」の決算審査は、議決により、決算審査特別委員会（委員7名）を設置して閉会中の継続審査とすることを決定しました。

決算審査特別委員会は10月24日から27日までの4日間で開催しました。

（会場：第1委員会室）

※決算審査とは

歳入歳出決算を審査して認定に関する議決を行うが、議会が決定した予算が適正に執行されたかどうかを審査すると共に、各種資料に基づいてその行政効果を評価するという極めて重要な意味がある。

また、審査の結果は後年度の予算編成や行政執行に生かされる。

我が家の アイドル!



左：昂聖くん 右：慶次くん



高橋 昂聖 (こうせい)

平成26年9月8日

父 誠司
母 将子

二歳を過ぎると、自分で出来ることがぐんと増え、イタズラもパワーアップし、家族を笑顔にしてくれます。色々な事に興味を持ち、仲良しのお兄ちゃんに負けじと、ひたむきに挑戦する姿はかわいくもあり、頼もしく感じます。強く、優しく、たくましく、大きくなっただね。

Public Relations Magazine

Horokanai



広報ほろかない11月号
2016 NOVEMBER No.731

編集室から

秋がいつの間にか過ぎてしまい、霜月を待たず、すっかりと一面真っ白な景色に変わりましたね。温かい食事で健康管理をして、アクティブなウインターシーズンを過ごしましょう。

わんぱうぐい

おくやみ申し上げます

10月21日	水崎 ミヨ 様	87歳
10月23日	山口 市松 様	83歳
10月26日	幡宮 静子 様	79歳
10月29日	山下 澄子 様	88歳

ご厚志に感謝します

10月24日	水崎 清司 様
(母 ミヨ様の葬儀に際して)	
10月28日	山口 静子 様
(夫 市松様の葬儀に際して)	



今月の表紙 歌声を高らかに〜♪

幌加内小学校学芸会の一コマ。1~3年生がこの瞬間のために、一生懸命練習してきた歌声を、見に来てくれた両親に元気いっぱい届けました。



町の人口

Population

(10月末現在)



世帯数 818世帯
(前月比-3)

人口 1,565人
(前月比-6)

男 773人
女 792人